

# 現地のデータ・プライバシー法を遵守しながら、ビジネスを拡張する方法

必要な場所で利用できるパブリッククラウド・サービス



## 企業の概要



Anderdon Financial Services は米国を拠点とする企業ですが、成長が著しい東南アジアでのビジネスの展開を検討しています。

## 企業の課題

規制により、Anderdon はすべての決済処理アプリケーションを東南アジア地域内で実行する必要があります。現地のデータセンターやスタッフが必要ですが、現時点でどちらもありません。

コンプライアンス違反の罰金は、**数億ドル**に及ぶことがあります。

## ステークホルダー



### CTO

会社のビジネス目標を達成するために、すべての IT 計画とアプリケーション開発を監督しています。

新規市場への参入は、常に大規模な資本支出、人件費を伴い、実現までに長い道のりがあります。

IBM Cloud Satellite を使用することで、固定費をなくし、必要に応じてチームを補完し、新規顧客に製品を数カ月ではなく数週間で提供できるようになります。

このプロジェクトのためにアプリケーションをモダナイズしています。これが終了すれば、オーダーメイドの実装をする負担がなくなり、データ局所性のルールにどこでもすぐに対応することが可能になります。



### App/Dev の VP

クラウドネイティブの働き方やオープン・テクノロジーを採用するために、開発文化を進化させています。俊敏性のあるワークフローを確立し、ビジネス目標を阻害する共通タスクを自動化できないかと考えています。

IBM Cloud Satellite は、オープンソースを基盤としたコア・アプリケーション・サービスを展開するため、迅速かつ簡単に既存のシステムと統合することができます。すべての環境で一貫したツールを使用できるため、生産性が向上します。その結果、ワークロードを必要なときに必要な場所に配置したり、構築段階ではなく展開時に決定を下したりすることができます。



### ソリューション・アーキテクト

従来の IT への依存をクラウドベースのソリューションに進化させるための戦略を指揮しています。

新しい地域のお客様への展開の一環として、決済処理アプリケーションをモダナイズする必要があります。長期的な目標は、ビジネス・パートナー間の接続ポイントをより柔軟にするための API アーキテクチャーを構築することです。

IBM Cloud Satellite は、Red Hat OpenShift を共通のプラットフォームとして使用して、実装したアプリケーションの橋渡しをしてくれます。

## ソリューション: IBM Cloud Satellite

IBM Cloud Satellite を使用することで、Anderdon は、顧客が選択したホスト（オンプレミスでもクラウドでも）で、決済アプリケーションを展開して実行することができます。Anderdon は、実装されたすべてのアプリケーションを一元的に監視し、チームはセキュリティーとコンプライアンスを一貫して管理できます。

## メリット



新しいアイデアを、世界のあらゆる場所で、より早く市場に投入します。

一貫性と信頼できるパフォーマンスにより、ハイブリッド環境全体で開発速度とアプリケーションの拡張性が向上します。



社内のチームは顧客に価値を提供することに集中できます。IBM がすべての場所のクラウド・サービスの構成、パッチ適用、およびバージョン管理を実施します。

Satellite は、単一のダッシュボードを使用して、ハイブリッドクラウドの統合に関連するフラグメント化や死角、摩擦を排除します。



ベスト・プラクティスで運用を自動化します。

最新のサービスを利用することで、チームは自社のアプリケーション・パイプラインの効率に集中することができます。



### 信頼度の高い構築

IBM Cloud Satellite は、複数の場所にまたがるエンドツーエンドのセキュリティーを提供します。一貫性のあるセキュリティーとコンプライアンス・コントロール、アクセス・ポリシーを使用します。実装されたアプリケーションはすべて一元的に監視されます。



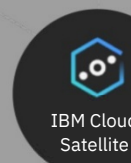
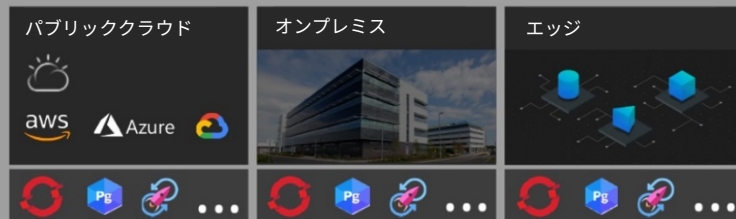
## IBM Cloud Satellite ベータ版

登録

※登録は英語サイトとなります。

詳細情報

## 必要な場所に配置されるワークロード



データ、AI、セキュリティー、および Kubernetes 管理用のコア・アプリケーション・サービス